

2025年度東京都議会議員選挙小金井地区立候補予定者 公開討論会

立候補予定者事前アンケート

●下記テーマに対し **MS 明朝にて各 250 字以内で回答ください**●

●**自身の写真やグラフ・図形を貼り付ける行為は禁止します**●

政策について、市民の皆様が責任ある正しい選択ができるよう下記の質問にお答えください。
尚、下記アンケートのご回答内容は、当日 YOUTUBE にて視聴する有権者に事前資料として WEB 上にて配布をさせていただきますのでご承知おきください。

東京都の現状に対する認識を踏まえた上で将来像（ビジョン）についてご自身のお考えをお聞かせください。

立候補予定者名 漢人あきこ

東京都の予算は、福祉国家スウェーデンに匹敵する規模ですが、大型開発事業の数々が優先され、バラマキ的な福祉系予算は投入されていますが、基本的な「人に寄りそう」施策は決して十分とは言えません。真に困っている人を支える施策を充実し、気候危機対策を総合的・抜本的に強化し、大型開発を進める大企業ではなく、個人事業主、個店、起業の支援を充実させて、多様性に溢れ、賑わいのある「人に寄りそうグリーンな東京」をめざします。

テーマ①「小金井市の自然と都市計画について」

・・・小金井市の現状を踏まえて、具体策などのお考えをお聞かせください。

テーマ①回答欄 立候補予定者名 漢人あきこ

小金井市の南部、”はけ”（国分寺崖線）と野川周辺は、東京では唯一の「自然再生地域」です。そこを分断する2本の都市計画道路をつくる都の計画には反対です。

50年前はドブ川だった野川は、市民と行政の取り組みで清流として蘇り、カワセミ、オオタカ、フクロウが舞い、ボタルも自然発生、絶滅危惧種のキンランも確認されています。

道路完成は30年先になる可能性もあり、人口も車も減少し道路建設の必要性は低下し、災害対策は30年も待てません。支援物資のドローン輸送や緊急車両小型化、「燃えないまちづくり」に取組みます。

テーマ②「地域の顔としてどんなことをしてくれますか？」

・・・・・・・・・・今後の方向性、展望について考えをお聞かせください。

テーマ②回答欄 立候補予定者名 漢人あきこ

多摩地域・小金井の声を都政に届けます。例えば、発がん性など健康被害が危惧される有機フッ素化合物・PFAS は多摩地域の汚染が深刻です。地元農工大の先生や農家とも連携・協力して今後の長期的にわたる対策に取り組めます。

元保育士の経験も生かして、子どもたちの育ちの環境を整えます。学校給食の完全無償化に向けて条例提案もして訴えました。さらにオーガニック食材の拡充などを求めます。保育園や学童保育所も待機児解消・全入に加えて、「保育の質」の担保も重要です。子どもたちの学ぶ環境を保障するため教室の断熱化を急ぎます。

テーマ③「他の候補者と一番違うのは、どこですか？」

・・・・・・・・・・あなたが他の候補と“明確に違う”と自信を持って言えるアピールポイントはどこですか？

テーマ③回答欄 立候補予定者名 漢人あきこ

小金井の活発な市民活動とつながり、その多彩な市民力を背景に、市議4期16年、都議1期4年務めてきました。東京都や全国にも広がる環境、人権、平和、教育などのさまざまな市民運動や自治体議員とのネットワークもあります。選挙においては6つの政党・政治団体から推薦をいただき、都議会では神宮外苑再開発や英語スピーキングテスト問題の議員連盟の役員を務めるなど、会派を超えた連携の要の役割を果たしてきました。特定の政党の主義主張や政策に偏らず、広範な多様な市民の思いを受け止めて活動してきたという自負があります。

「都政を通じた小金井市の発展」

・・・・・・展望について具体的な事例も含め、お考えをお聞かせください。

テーマ④回答欄 立候補予定者名 漢人あきこ

これからの時代は気候危機対策・生物多様性の回復策なしに、街の発展はありません。

気候危機の深刻化と生物多様性の喪失は、密接に絡み合うが人類の大きな脅威として、世界的な緊急課題となっています。東京都は、2023年に「生物多様性地域戦略」、今年3月に「ゼロエミッション東京戦略 Beyond カーボンハーフ」を策定し積極的な取り組みの方針を示していますが、成果は全く不十分な現状です。小金井市でもまちづくりをはじめ市政のあらゆる分野において二つの危機対策に十二分に配慮した取り組みを東京都と連携して進める必要があります。

プロフィール記入

- ・氏名（ふりがな）
- ・生年月日
- ・住所 記載例：〇〇市
- ・最終学歴 記載例：〇〇大学〇〇学部卒
- ・職業
- ・略歴 100文字程度

※下記にプロフィールをお願いします。

ふりがな かんど あきこ			65歳
氏名 漢人 あきこ			
生年月日	1960年 5月 11日	住 所	小金井市
最終学歴	東京学芸大学中退		
職 業	都議会議員		
略 歴	1960 静岡県生まれ 1965 東京都府中市へ		
	1980 東京学芸大学入学 1983-95 市内保育所で保育士 1996 緑小 PTA 副会長		
	1997-2013 小金井市議 2021 都議選当選		
	2012『「内部被ばく」こうすれば防げる！放射能を21年間測り続けた女性市議からのアドバイス』出版		

【返信方法】

○東京都の現状に対する認識を踏まえた上で将来像（ビジョン） テーマ回答①～④及び資料への表記用の「プロフィール」をまとめ、下記宛先まで **E-MAIL** にてご提出ください。

下記アドレスにメールを頂ければ、書式をメールにてお送りいたします。

【返信期限】

2025年5月31日（土）

正午まで

返信先 小金井青年会議所

E-mail : mail@koganeijc.com

担当者 実行委員長 三笠 新太郎

TEL 080－2675－9082